この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用いただきますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

警告

- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 天板の端に重いものを乗せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 天板に体重をかけたり、もたれかかったりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 天板・棚板の上にトータルで最大積載質量（等分布）以上となるものを乗せないでください。棚中段より上に重量物を載せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
1段当たりの最大積載質量 天板：12kg 中板：6kg 底板：12kg
- 段差がある床面では必ずアジャスターにてガタつきを調整してください。倒れてケガをすることがあります。
- 移動は必ず2人以上で持ち上げて移動してください。引きずって移動すると破損の原因になります。
- アジャスターは調整範囲（5mm）以内であることを確認（点検）の上、棚面を水平にして使用してください。変形、破損の原因になります。
- 乱暴な取り扱い、改造、分解は絶対にしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 天板の上に乗ったり腰掛けたり用途以外では使用しないでください。ケガをすることがあります。
- 直射日光や、ストーブなどの高熱をさけてください。変形、変色及び火災の原因になります。
- 高温のものを直接棚の上に置かないでください。変形、変色、破損の原因になります。
- この製品は室内用です。野外、水のかかるところでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。棚板がたわんだり、変形することがあります。
- ネジが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

警告	品質表示				
この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。	MADE IN CHINA				
注意	品名	寸法（単位：mm）			質量 （単位：kg）
この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。	サイドテーブル	総幅	総奥行	総高さ	12.6
	構造部材				
	天板・中板・底板	15mm厚低圧メラミン樹脂化粧板 芯材：MDF エッジ：PVC樹脂			
	フレーム	鋼板・鋼管溶接構造体 アジャスター付：PP樹脂			

お手入れ方法

●金属部・樹脂部・木部の場合
通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は固く絞った布～乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取り除いてください。

※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年となっております。

※消耗品は対象外

部材・部品一覧表

●組立前に部材・部品をご確認ください。

①天板：1枚 	②中板：1枚 	③底板：1枚 	④補強板：1枚 	⑤脚フレーム：2本
⑥補強パイプ：2本 	⑦丸ナット M6用：4個 ナット部 	⑧固定ネジ M6×50：4本 	⑨固定ネジ M6×30：16本（予備2本） 	⑩棚受けネジ 4個
			⑪六角レンチ 1本 	⑫アジャスター 4ヶ

組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。
- マイナスドライバーを用意してください。

手順1 補強板を準備します。

④補強板の裏面を上にして平らな面に置き、穴に⑦丸ナットを4ヶ所差し込み、マイナスドライバーでナットの向きを補強板側面の穴の向きに合わせてください。

手順2 底板を準備します。

③底板の裏面を上にして平らな面に置きナット穴に⑥補強パイプの穴を合わせて、⑨固定ネジを⑪六角レンチで締めつけてください。（3ヶ所）

手順3 中板を準備します。

②中板の裏面を上にして平らな面に置きナット穴に⑥補強パイプの穴を合わせて、⑨固定ネジを⑪六角レンチで締めつけてください。（3ヶ所）

※ネジの締め付けには⑪六角レンチをご使用ください。

手順4 各板部材と脚フレームを組付けます。

手順2 で組付けた③底板の裏面のナット穴と⑤脚フレームの下継ぎの穴を合わせ⑨固定ネジで2ヶ所、仮締めしてください。

次に 手順1 で組付けた④補強板の側面の穴に⑤脚フレーム側面の穴から⑧固定ネジで2ヶ所、仮締めしてください。反対側の⑤脚フレームも同様に組付けしてください。

次に①天板裏面のナット穴と⑤脚フレームの穴を合わせ⑨固定ネジで4ヶ所、仮締めしてください。

すべてのネジが仮締めできたら本締めをしてください。

次に⑤脚フレームに⑫アジャスターをネジ込み本体を起こしガタが無い確認してください。（4ヶ所）

手順5 棚受けネジを組付けます。

②中板の高さがお好みの高さのように⑤脚フレームの穴に⑩棚受けネジを取り付けます。

手順6 棚板をセットします。

手順5 で組付けた⑩棚受けネジの頭に②中板の溝をはめ込んで完成です。②中板がはめ込みにくい場合は固定ネジを緩め、再度はめ込んでから、固定ネジを再固定してください。その後設置する場所へ移動し、脚にガタつきがある場合は脚下のアジャスターにて調整してください。

※アジャスターの調整範囲は5mmです。

■製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記をお願いいたします。

藤沢工業株式会社 JOIFA432

本社：岐阜市日野南 7-1-7
 東京：東京都中央区八丁堀 2-20-1 藤和八丁堀ビル4F
 静岡：静岡県藤枝市前島 2丁目28番17
 大阪：大阪市中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
 広島：広島市西区東観音町17番18号 同仁ビル2階201号
 九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205

TEL (058) 247-3311
 TEL (03) 3552-8824
 TEL (054) 634-2102
 TEL (06) 6761-5511
 TEL (082) 291-9725
 TEL (092) 433-5599

2024.10.30